

(配布先)
支店長・副支店長
施工担当部署長、建設所長
副部長、副所長、統括工事長
安全長・安全主任
工事長・工事主任

事務連絡(安-2022-44)
令和5年1月6日

関西支店
安全環境部長

墜落・転落災害の撲滅について(指示)

昨年末、他支店の作業所において、別添一覧表のとおり連続5件の墜落・転落災害が発生しました。

特に、後半の3件についてみると、

- ・12月22日(木)：高さ約7mの作業床の端部で安全帯未使用
- ・12月23日(金)：タラップを降りる際に安全ブロック未使用
- ・12月28日(水)：昇降設備のない足場をよじ登る（同僚の行動から推測）

など、いずれも先端作業員が災害に対する危機感を共有できていないと危惧される事案です。新型コロナウイルスの影響によりコミュニケーションが希薄になったことで、先端作業員の安全レベルが低下しているのではないのでしょうか。

つきましては、安全衛生計画で定める、墜落・転落災害の撲滅に向けた重点実施事項を再徹底するとともに、不安全行動の根絶に向けて、下記事項を推進するよう指示します。

記

1. 適切な安全設備の設置等、不安全行動を誘発しない「作業環境の整備」及び現場の不備を言いやすい「雰囲気作り」に取り組むこと
2. 「一人KY」「指差呼称」「声掛け運動」等の推進及び「円滑なコミュニケーション」による作業所関係者の「意識向上・教育の実践」に取り組むこと

以 上

※この事務連絡は、令和5年1月6日に安全環境本部発行事務連絡22-29に基づき作成しました。

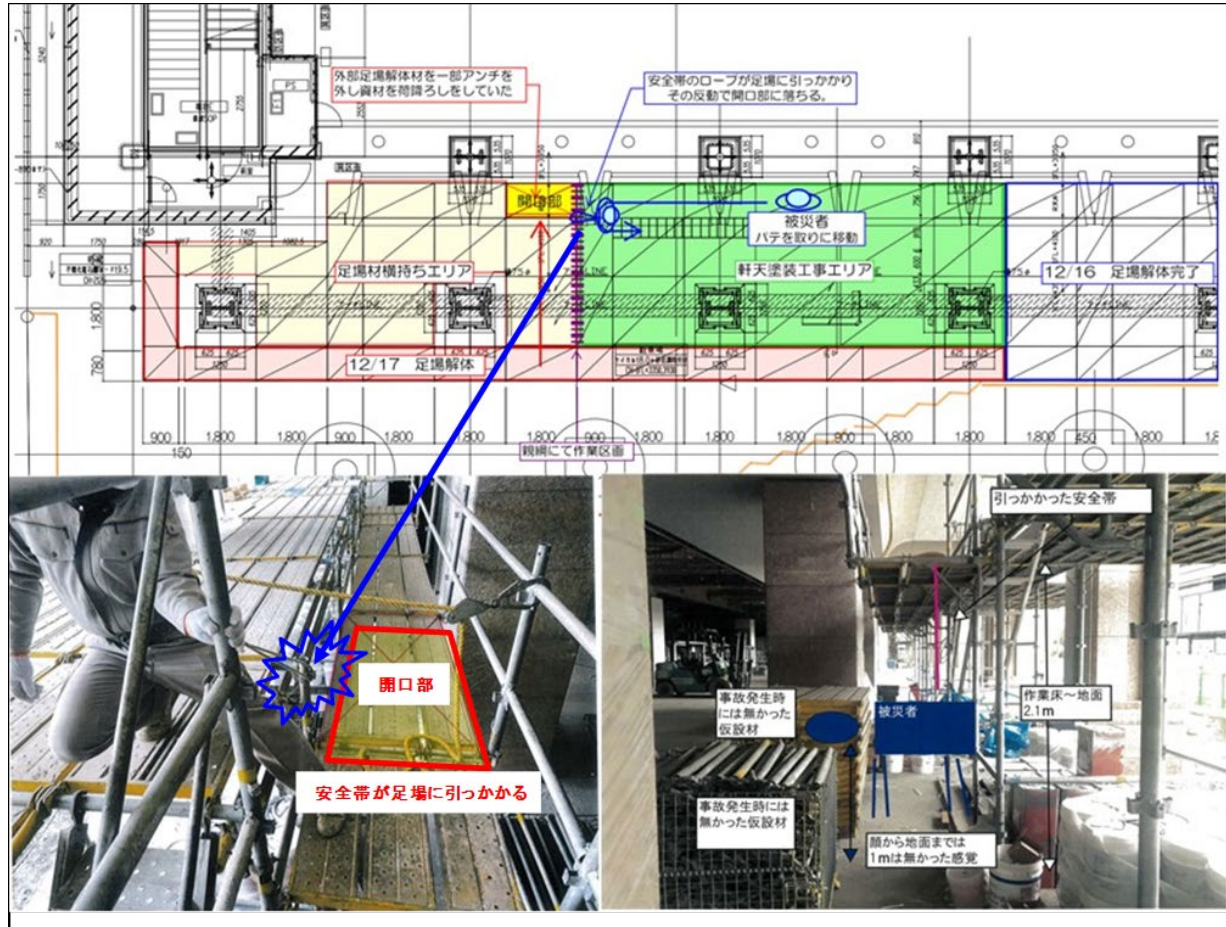
12月国内 墜落・転落による休業災害一覧表

発生日	職種	事故型	年齢	経験年数	勤務日数	休業日数	発生状況
12/17 (土)	塗装工	転落	22	8か月	74	30	棚足場(H=2,100)の足場材荷降ろし開口部から誤って転落し、地面から1m程度のところで宙吊りになったが、被災者は自分で降りれると判断し、安全帯を宙吊りの状態で外したところ、バランスを崩し、頭部を地面にぶつけ骨折した。〔別紙1参照〕
12/20 (火)	金属工	墜落	61	25	27	30	屋根鉄骨梁上でタイトフレームの墨出作業中、鉄骨梁に設置していた親綱支柱が梁から外れ、支柱と共に墜落した際に頭部を水平ブレスにぶつけ、支柱が鉄骨に引っ掛かったため、宙吊りになった。〔別紙2参照〕
12/22 (木)	鳶工	墜落	36	15	120	10	2Fショールームで1F吹抜部の棚足場の組立をしている時、棚足場上部の鉄骨梁下に親綱を張ろうとしたところバランスを崩し、かつ安全帯未使用だったため親綱を掴み、ブランコになったような状態で1F床へ墜落した。〔別紙3参照〕
12/23 (金)	その他 職種工	墜落	33	2	1	180	500t・mタワークレーン2号機の運転室で、旋回規制の調整確認後、旋回架構からマスト内タラップで29Fの乗り込み口まで降りようとした際に、32F床下レベルの踊り場まで落下した。(業者労災)〔別紙4参照〕
12/28 (水)	その他 職種工	墜落	55	24	400	30	パイプシャフト内の足場上(高さ約4m)で、耐火被覆吹付の養生作業中に、昇降部で手摺のない部分から墜落した。〔別紙5参照〕

(転落) 棚足場の荷降ろし開口部から転落

◇ 発生日時：2022年12月17日(土) 午前11:00分頃

◇ 被災者：塗装工 22 歳(所属 1次) 経験 8か月



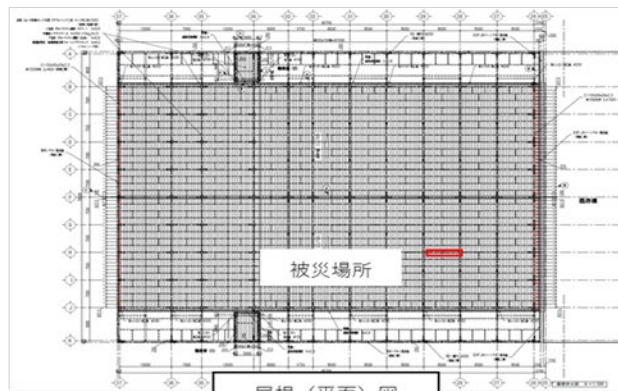
【発生状況】

棚足場(H=2,100)の足場材荷降ろし開口部から誤って転落し、地面から1m程度のところで宙吊りになったが、被災者は自分で降りれると判断し、安全帯を宙吊りの状態で外したところ、バランスを崩し、頭部を地面にぶつけ骨折した。(頭蓋骨骨折)(休業日数30日)

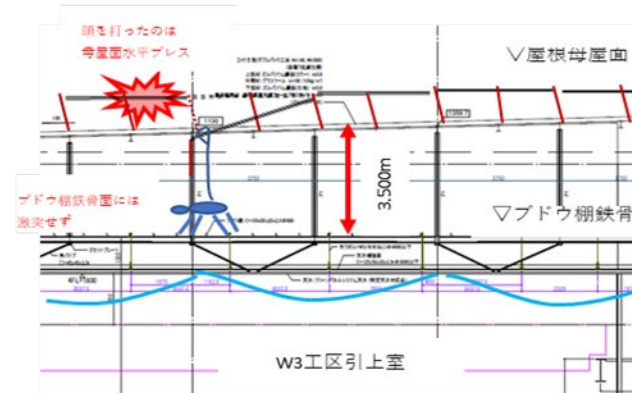
(墜落) 屋根鉄骨上で親綱支柱が外れ墜落

◇ 発生日時 : 2022年12月20日 (火) 午後1:45分頃

◇ 被災者 : 金属工 61 歳 (所属 3次) 経験 25年



屋根 (平面) 図



【発生状況】

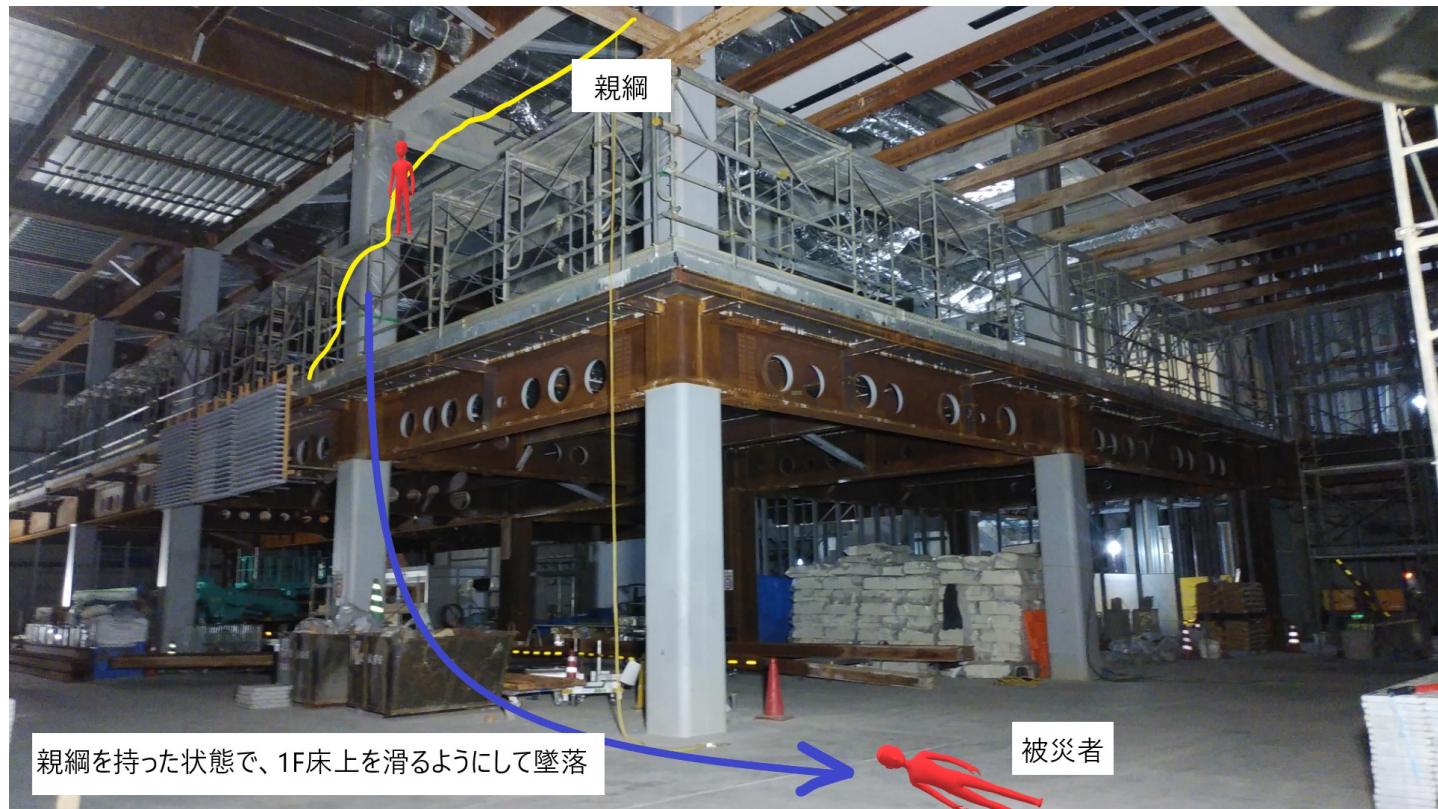
屋根鉄骨梁上でタイトフレームの墨出作業中、鉄骨梁に設置していた親綱支柱が梁から外れ、支柱と共に墜落した際に頭部を水平ブレスにぶつけ、支柱が鉄骨に引っ掛かったため、宙吊りになった。

(急性硬膜外血腫、頭蓋骨骨折)(休業日数30日)

(墜落) 親綱を張る際にバランスを崩し墜落

◇ 発生日時 : 2022年12月22日 (木) 午後4:50分頃

◇ 被災者 : 鳶工 36 歳 (所属 2次) 経験 15年



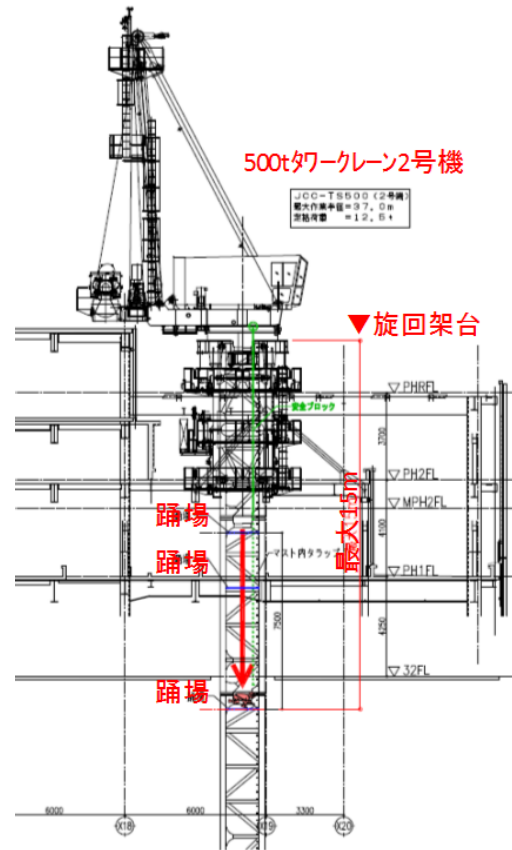
【発生状況】

2Fショールームで1F吹抜部の棚足場の組立をしている時、棚足場上部の鉄骨梁下に親綱を張ろうとしたところバランスを崩し、かつ安全帯未使用だったため親綱を掴み、ブランコになったような状態で1F床へ墜落した。(外傷性くも膜下出血、頭部裂傷)(休業日数10日)

(墜落) タワークレーンのマスト内で墜落

◇ 発生日時：2022年12月23日（金）午後0:25分頃

◇ 被災者：その他職種工 33 歳（所属 2次）経験 2年



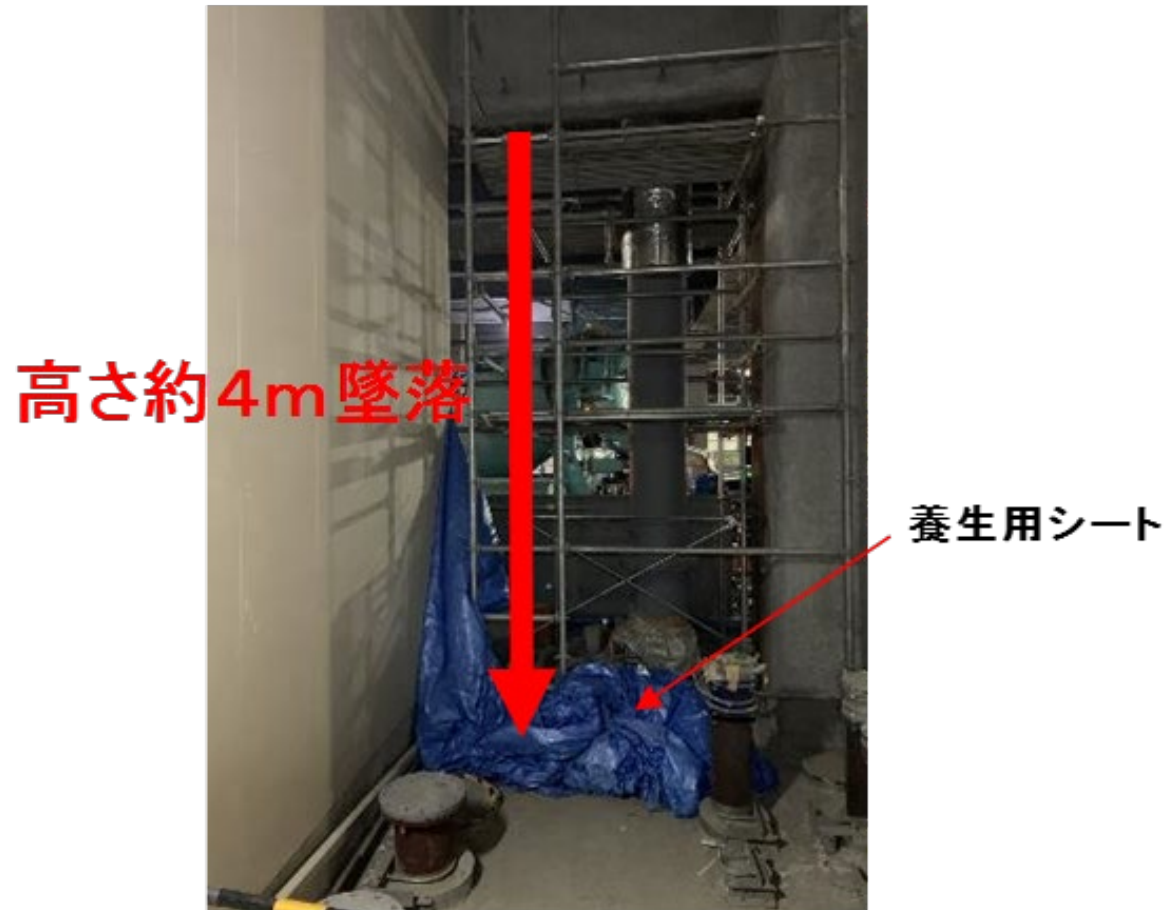
【発生状況】

500t・mタワー・クレーン2号機の運転室で、旋回規制の調整確認後、旋回架構からマスト内タラップで29Fの乗り込み口まで降りようとした際に、32F床下レベルの踊り場まで落下した。(右膝と右肘の脱臼と骨折、背骨の第12胸椎骨折・靱帯損傷)(休業日数180日)

(墜落) 内部足場昇降部の手摺のない場所から墜落

◇ 発生日時：2022年12月28日(金) 午後8:10分頃

◇ 被災者：その他職種工 55 歳(所属 2次) 経験 24年



【発生状況】

パイプシャフト内の足場上(高さ約4m)で、耐火被覆吹付の養生作業中に、昇降部で手摺のない部分から墜落した。(肺挫傷、右第3肋骨骨折)(休業日数30日)